



令和4年10月26日

報道関係 各位

名古屋市立大学 看護実践研究センター  
センター長 安東 由佳子 電話 052(853)8046

名古屋市立大学 看護実践研究センター事業 なごや看護生涯学習公開講演会のご案内

## 「人生 100 年時代

### 最期まで暮らし続けられる地域をめざして」

名古屋市立大学看護実践研究センターでは、地域の医療現場で働く看護職者が求めている知識、情報、話題などを提供し、地域住民へ提供する医療の質向上に貢献することを目的として毎年公開講演会を開催しています。

今年度は、看護実践研究センター10周年記念事業として、認定NPO法人マギーズ東京 共同代表理事 秋山正子氏をお招きし、なごや看護生涯学習公開講演会を企画いたしました。

21世紀は地域包括ケアの時代。長寿化し、治す医療よりも支える医療が重視される中では、個人の力を引き出し、地域で支え合う仕組みが重要です。人生の最終段階への温かく自然なサポート、予防から看取りまでを担う看護の役割について、看護職者ならびに保健医療福祉職の方々と共に学ぶ機会を設けることにいたしました。

この講演会を広く知っていただきたく、ご案内申し上げますとともに、ご取材いただきますようよろしくお願い申し上げます。

記

- 1 日 時：2023年2月1日（水）18:00～19:30
- 2 テー マ：人生100年時代 最期まで暮らし続けられる地域をめざして
- 3 講 師：認定NPO法人マギーズ東京 共同代表理事 秋山正子氏
- 4 会 場：名古屋市立大学病院 病棟・中央診療棟3階 大ホール  
(Zoom 遠隔ライブセミナー併用)
- 5 対 象 者：看護職者、保健医療福祉関係職者
- 6 定 員：300人（要申込） 申込み締切 1月16日（月）

7 受講料：1,000円

8 申込方法：下記の方法で、申込み手続きをお願いします。

①メールでの申込方法 応募用紙をセミナーサイトよりダウンロードして、  
必要事項記入の上、n.center@med.nagoya-cu.ac.jp（看護実践センターへ送信）

<http://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/center/lifelong-meeting/index.html>

②名古屋市電子申請サービスより申込

<https://ttzk.graffer.jp/city-nagoya/smart-apply/apply-procedure-alias/202302011800>

問合せ先：名古屋市立大学看護学部 看護実践研究センター

（名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1）

電話：052-853-8042（不在時：052-853-8037） FAX：052-853-8042

E-mail：n.center@med.nagoya-cu.ac.jp

## 【講師 秋山正子氏プロフィール】

〈学歴及び職歴〉

1973年 聖路加看護大学卒業

1992年 東京都新宿区にて訪問看護を開始

2001年 会社設立。現在(株)ケアーズ代表取締役、  
白十字訪問看護ステーション統括所長

として、新宿区及び東久留米市にて訪問看護・居宅介護支援・訪問介護の3事業を展開

2011年 「暮らしの保健室」開設

2015年 四谷坂町に看護小規模多機能（複合型）「坂町ミモザの家」を開設

2016年10月 豊洲に「認定NPO法人マギーズ東京」を開設。センター長就任

現在 (株)ケアーズ 白十字訪問看護ステーション統括所長

暮らしの保健室 室長

NPO 白十字在宅ボランティアの会 理事長

認定NPO maggie's tokyo 共同代表・センター長



〈著作物〉

・「がんと共に生きていくときに、知っておいてほしいこと」山と溪谷社、2020

・「つながる・ささえる・つくりだす 在宅現場の地域包括ケア」医学書院、2016 他、多数

〈賞罰 その他社会的活動〉

2020年（令和2年）第72回保健文化賞 個人 受賞 他、多数



## 人生100年時代

## 最期まで暮らし続けられる地域をめざして

認定NPO法人マギーズ東京 共同代表理事 秋山 正子 先生

21世紀は地域包括ケアの時代。長寿化し、治す医療よりも支える医療が重要視される中では、個人の力を引き出し、地域で支え合う仕組みが重要です。

望めば、暮らし慣れた場所で人生の最期まで過ごすことが出来るようになってきた現在、人生の最終段階をできるだけ温かく自然なものにサポートするためには、再度家族の参加が得られるような働きかけや、近隣の参加を促せる日頃からの地域活動が必要です。

本講演会では、1992年から新宿区を中心に訪問看護を始め、2011年から新しい相談支援の形となった「暮らしの保健室」、そして2016年にはマギーズセンターを東京にという運動を結実された秋山正子先生に、人生の最終段階への温かく自然なサポートについてご講演いただきます。



日時

2023年2月1日（水） 18:00～19:30

会場

名古屋市立大学病院 病棟・中央診療棟3階 大ホール  
(Zoom遠隔ライブセミナー併用)対象  
定員看護職者、保健医療福祉関係職者 300人  
(先着順、事前申込みが必要。申込締切：1月16日)

参加費

1,000円 (なごや看護学会会員は500円。振込締切：1月23日)

ホームページ

<http://www.nagoya-cu.ac.jp/nurse/center/index.html>名古屋市  
電子申請  
サービス詳しい申込み方法につきましては「名古屋市電子申請サービス」  
または「看護実践研究センター」のホームページをご覧ください

●問い合わせ●

名古屋市立大学 看護実践研究センター  
〒467-8601 名古屋市瑞穂区瑞穂町字川澄1  
E-mail n.center@med.nagoya-cu.ac.jp  
TEL 052-853-8042 052-853-8037 (不在時)看護実践  
研究  
センター